

国：教育基本法 学校教育法 学習指導要領 栃木県：教育ビジョンとちぎ 足利市：足利市の教育目標の具現

『自ら学び 心豊かに たくましく生きる 足利っ子』～かしこく・やさしく・たくましく～

学 校 教 育 目 標		
考える子	やさしい子	たくましい子
進んで学び行動し、よりよい価値を求める子	心豊かで、思いやりのある子	体と心を鍛えながら、目標達成に努める子

学校課題

自ら課題に取り組み、共に楽しく学び合う児童の育成

～ 学習意欲を高め つけたい力の定着に向けた 授業の実践を通して～

本年度の重点

1 創意ある学校運営の推進 ～楽しく学び合う学校づくり～

- 人権教育を基盤とし、特色ある教育課程を編成し「みんな仲良し」の学校づくりに努める。(ユネスコスクールとしての実践と関連付けて)
- 学習指導の研究を継続する。具体的に4つの工夫を通して、児童にどのような資質・能力を育成するかという視点で授業の充実を図る。

3 学習指導の充実～自ら学び考える力の育成～

- 「学習意欲を高め、つけたい力の定着に向けた」授業、指導と評価の一体化
- 読書の推進、家庭学習の習慣化と質の向上

6 児童指導の充実～自己指導能力の育成～

- 共感的・多面的な児童理解
- SC、SSWや関係機関との連携、協働
- 不登校児童に寄り添った支援の継続
- 情報モラル指導の強化、徹底

9 環境教育の充実(東山SDGsの実践)

- めあてをもって資源物回収活動を活性化
- 毎日の清掃活動(黙働の推進)
- 環境に関わる体験活動の充実

4 特別活動の充実

～自立と社会参加できる資質の育成～

- 児童会活動によるリーダーの育成
- キャリア形成や自己実現の指導の工夫

7 体育指導の充実と保健・安全指導の徹底～運動

- に親しみ、適切な健康管理に努め、安全への実践力の育成
- 感染症予防・衛生・防疫に関する指導
- 運動の日常化による体育好きな児童の育成
- 仲間と学び合いながら主体的に活動する授業の展開

10 人権教育の推進～三者の支え合う関係作り～

- 自校化したチェックポイントの活用(教師の人権感覚の再認識)
- 校内人権週間の工夫と充実

5 道徳教育・情操教育～豊かな心の育成～

- 道徳科の指導改善・評価の工夫
- 道徳教育の情報発信と家庭との連携
- 豊かな体験の充実

8 特別支援教育の充実

～自立と社会参加できる資質の育成～

- 一人一人のニーズに応じた生涯にわたる一貫した支援に努める。(個別の支援計画)
- 特別な教育的ニーズのある児童の状況を情報共有、教育相談の実施
- 合理的配慮の観点による指導の工夫改善
- 通常学級における特別支援教育の充実
- 小中連携の強化

2 教職員研修の充実

～豊かな人間性と専門性の醸成～

○学習指導研究校としての実践を検証して、教材研究・授業改善に取り組み、授業構成力を伸ばす

○児童の学ぶ意欲を高める、指導と評価のPDCAサイクルを実現(単元計画の工夫と授業改善を通して)

○「つけたい力の定着に向けた授業の実践」を通して「主体的・対話的で深い学び」を進め、学力向上を図る

足利市の指導の基本姿勢

○個への着眼 ○人間関係づくり ○主体的な生き方